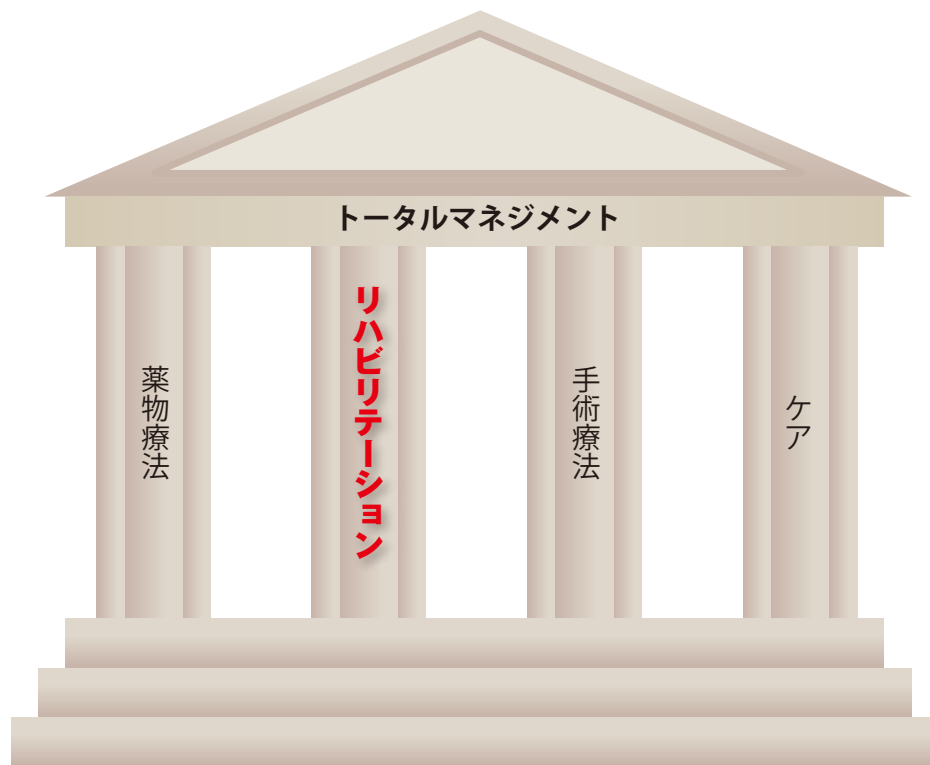




関節リウマチ(RA)のリハビリテーション

関節リウマチの治療では、トータルマネジメントという考え方があります。

関節リウマチのトータルマネジメントは、関節リウマチという病気と治療について正しい知識を身につけていただく基礎療法の上に薬物療法、リハビリテーション、手術療法、ケアという4本柱から成り立っています。



病気の理解、早期および継続したリハビリテーション(理学療法・作業療法)は関節リウマチの治療に効果的と言われています。

また、適度に運動をした方が身体的にも精神的にも楽になります。

当院では、患者様一人一人に合わせたリハビリテーションを実施しています。

当院のリハビリテーションアプローチ(例)

- ① 身体機能への関わり 関節可動域訓練、リラクゼーション、筋力増強訓練
- ② 日常生活及び周辺動作への関わり 日常生活動作訓練、日常生活周辺動作訓練
- ③ 装具療法(スプリントの作製:図11、図12)



+ 身体機能への関わり（例）



図1:手指関節可動域訓練

目的:手指の関節可動域の維持、向上



図2:足底筋リラクゼーション

目的:足底アーチ機能を整える



図3:上肢内転運動

目的:関節負荷の少ない上肢筋力訓練



図4:下肢内転運動

目的:関節負荷の少ない下肢筋力訓練



図5: コップ握り運動
目的: 握力の保持



図6: セラプラスト
目的: 手指つまみ動作訓練

+ 身体機能への関わり (例)



図7: 片手鍋の持ち方 良い例



図8: 悪い例



図9: 包丁の持ち方 良い例



図10: 悪い例



+ 身体機能への関わり（例）



図11:カックアップスプリント



図12:セフティーピン